



筑紫地区安全安心まちづくり 推進協議会役員会を開催



5月16日、筑紫野市生涯学習センターで筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会役員会を開催しました。

会議では、今後の活動内容や意見交換を行いました。
今年度の役員は次のとおりです。

○平成23年度筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会役員

役職	氏名	役職	氏名
会長(春日市長)	井上 澄和	委員(大野城市長)	井本 宗司
副会長(那珂川町長)	武末 茂喜	委員(筑紫野・太宰府消防本部消防長)	柴田 信義
副会長(筑紫野市長)	藤田 陽三	委員(春日・大野城・那珂川消防本部消防長)	俵坂 安彦
副会長(筑紫野警察署長)	淵上 昌敏	委員(少年補導員連絡協議会長)	関 泰弘
監事(太宰府市長)	井上 保廣	委員(筑紫交通安全協会会長)	金子 光幸
監事(筑紫地区防犯指導員会長)	金子 昌隆	委員(筑紫安全運転管理協議会長)	五藤 源寿

地域防犯のリーダー!

防犯指導員研修会を開催

5月24日、筑紫野市生涯学習センターで防犯指導員研修会を開催しました。

この研修会は、地域防犯活動のリーダーである防犯指導員の基礎的知識の向上を目的に行なっています。

本年は、筑紫地区4市1町の自治体関係者や防犯指導員の方々に参加し、管内の犯罪情勢やネット犯罪防止のDVD視聴、振り込め詐欺被害防止の寸劇などの研修を行いました。参加者からは「寸劇などとてもわかりやすかった。地域に戻って地元の住民に伝えていきたい」との感想もいただき、今後の安全安心まちづくりの発展に貢献されることが大いに期待されます。



タクシー協会筑紫部会 新ステッカーでパトロール!

タクシー協会筑紫部会は、これまでタクシーに安全安心まちづくりに関するマグネットシールを貼付して業務を通じたパトロール活動を実施していましたが、この度、同会に加入している11社のタクシー約360台に「安全・安心まちづくり運動中」と記載した吸盤型の新型ステッカーを貼り付け、新たに活動することとなりました。

同タクシーは、営業をする筑紫地区4市1町をパトロールするため、今後の防犯活動に役立つものです。

また、ステッカーをリアガラスに貼付することで、多くの歩行者や車を運転中のドライバー達に、交通安全や防犯意識を持たせることも期待できます。



西日本初!

消防デジタル無線運用開始

春日・大野城・那珂川消防本部で国内2番目、西日本では初となる消防デジタル無線が運用開始となりました。

デジタル無線機は、救急車、消防車などの22台に搭載され、病院情報などが文字情報として受信可能となり、従来からのGPS機能による車両の動態管理と合わせることで、現場活動がより迅速にできるようになります。

運用開始式では、一日消防長に任命されたタレントの工藤綾乃さんがデジタル無線のスイッチを入れ、それぞれの緊急車両との無線テストを行いました。



筑紫野警察署に 新キヤッチフレーズの 懸垂幕を掲示!

安全安心まちづくり推進協議会事務局では、安全安心まちづくり活動の更なる推進のため、筑紫野警察署全署員からキヤッチフレーズを募集して、署員の投票により最優秀キヤッチフレーズを決定し、懸垂幕を作成し掲示しました。

全署員が応募や投票に積極的に参加するなど、署員の安全安心まちづくりに対する意識の高さが伺えました。

今後は、新懸垂幕のキヤッチフレーズである「筑紫地区 みんなの心(ちから)で 守り隊!」をモットーに、地元住民や自治体と一体(一隊)になり、筑紫地区の安全安心まちづくり活動に一層尽力していきたいと思ひます。

子どもと女性を性犯罪等の被害から守る!

夜間の外出などが増えるこの時期、子どもや女性を狙った性犯罪等に注意が必要です。

被害防止のポイント

帰宅時には

- ・友人などと複数で行動する
- ・携帯電話を使用したり、音楽を聴きながら歩かない
- ・夜間は家族に迎えに来てもらったり、タクシーを利用する
- ・自宅ドア解錠の際は、周囲に気を付ける

エレベーターでは

- ・乗る前に周囲を確認する
- ・知らない人と二人きりで乗った時は、背中を見せず、非常ベルの近くに立つ

戸締まりは

- ・玄関に入ったらずぐ施錠する
- ・高層階でも、在室時や就寝前にはドアや窓を確実に施錠をする

来訪者には

- ・ドアチェーンを掛けたまま対応する
- ・宅配、集金に対しては、身分確認する
- ・すぐに110番できるよう準備しておく

被害に遭ったあとではもう遅いのです!
自主防犯意識を持ち、正しい防犯知識を身に付け、
被害を未然に防ぎましょう。



サイバー犯罪から子ども達を守ろう!



携帯電話などの普及で子どもにも身近になったインターネット!しかし、子ども達がトラブルや犯罪に巻き込まれることも少なくありません。

あなたのご家庭では対策は万全ですか?

子どもが巻き込まれやすいトラブルとその対策

出会い系サイト・コミュニティサイト

最近では、無料ゲームサイトに交流機能がついたものもあり、子どもが気軽に使えるサイトに大人が入り込み被害にあうケースが増えています。

☆対策

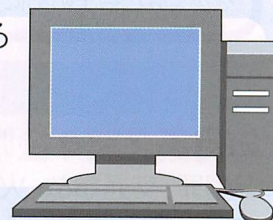
- ・見せない～18歳未満の「出会い系サイト」の利用は法律で禁止されている
- ・書き込ませない～出会いをを求める書き込みをさせない
- ・会うのは禁止～サイトなどで知り合った人には会わせない
- ・プライバシー厳守～名前や住所等、個人情報がかかる書き込みをしない

悪質な書き込み

掲示板やブログなどで、誹謗中傷が書き込まれ、それが原因で不登校などトラブルが起きています。

☆対策

- ・他人の悪口を書き込ませない
- ・他人の個人情報を許可なく掲載させない
- ・悪質な書き込み、個人情報を掲載された場合は、サイト管理者やプロバイダに削除を要請する



※子どもが使用する携帯電話やパソコンにはまず「フィルタリング」対策を!

☆**フィルタリング**とは? ~子どもにふさわしくないサイトへアクセスできないようにする機能です。

○携帯電話の場合～携帯電話会社が無償でサービスを提供しています

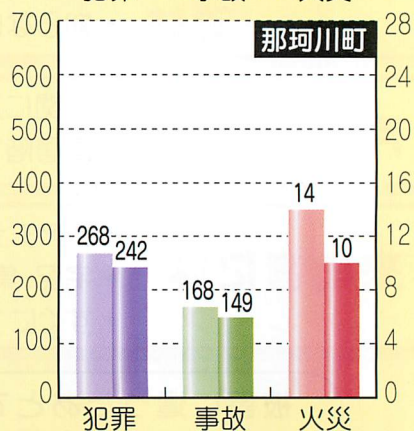
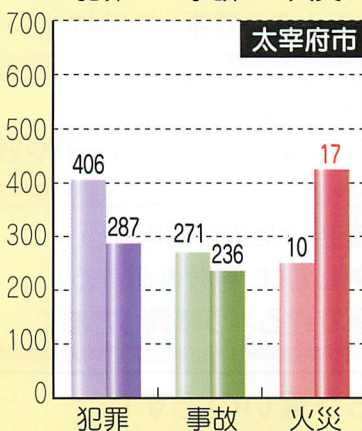
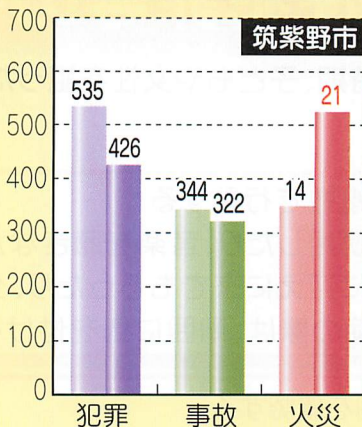
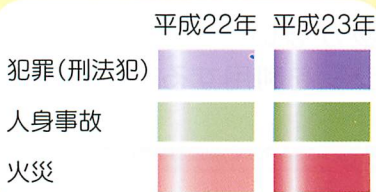
○パソコンの場合～市販ソフトの他、プロバイダが提供しています

保護者のみなさんは、まず子どもの利用状況などを把握することが大切です。

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

地区別発生件数 昨年比較

※平成23年5月末の統計値です。



犯罪(刑法犯)発生状況

四市一町 合計1,920件
(前年同期比**19.4%減**)

全地区とも減少傾向を維持していますが、依然として駐車中の自動車から貴重品を盗まれるといった被害が発生しているため、確実な施錠、管理の行き届いた駐車場を利用するなどして被害を未然に防ぎましょう。

また女性をねらった性犯罪が増加傾向にあるので、夜間の一人歩きはできるだけ避け、明るく人通りの多い道を歩くなど自主防犯に努めましょう。

人身交通事故発生状況

四市一町 合計1,350件
(前年同期比**10.9%減**)

全地区とも減少が続いています。減少傾向を持続させるためにも、夜道を歩くときは自動車などから認識しやすいよう明るい服装を選ぶなど自主防衛に努め、ドライバー、歩行者とともに交通ルール・マナーを確実に守り、交通安全を心掛けましょう。

火災発生状況

四市一町 合計66件
(前年同期比**8.2%増**)

春日市、那珂川町以外の地区で増加しています。火災はひとたび発生すれば、生命・財産に多大な損害をもたらします。火災の原因の半数以上を占める放火を防止するためにも、燃えやすい物や可燃ゴミを長時間屋外に放置することのないようにしましょう。

事務局からのお知らせ

毎月第2第4金曜日は一斉街頭活動の日!

犯罪・交通事故・火災を減らすために、毎月第2・第4金曜日に筑紫地区全体で一斉協働パトロールを実施しています。無理なく地域に貢献できる定例行事に、あなたも参加しませんか。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

地域パトロールにお勧め!MP3プレーヤー & スピーカーセット貸し出し中!

あらかじめ音声を録音し、防犯情報などを街頭放送しながらパトロールできるMP3プレーヤーとスピーカーのセットを2ヶ月間無料で貸し出し致します。購入をお考えの方など、詳しくは事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。



装着例

ホームページを更新

筑紫地区安全安心まちづくりのホームページが新しくなりました。

インターネット上で、筑紫地区の犯罪・交通事故などの発生状況や、安全安心まちづくりに関するイベント情報、「一斉街頭活動の日」の活動紹介などをご覧いただけます。

筑紫野警察署のホームページからご覧いただけます